

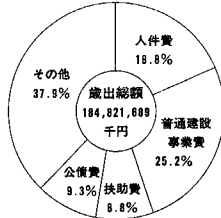
市職員の給与等の状況

市職員の給与および職員数についてお知らせします。

①人件費の状況(普通会計決算)

平成 7 年度普通会計決算における歳出総額は、約 1,848 億 2,169 万円で、そのうち人件費は約 346 億 9,762 万円となり、歳出総額に占める割合は 18.8% となっています。

(注)普通会計は、水道職員、病院職員などの公営事業にかかるとは経費は除かれています。



区分	住民基本台帳人口(平成 8.3.31現在)	歳出額(A)	実質収支	人件費(B)	人件費率(B/A)
平成 7 年度	481,353 人	184,821,689 千円	1,086,203 千円	34,697,619 千円	18.8 %

①手当の状況

(1) 期末・勤勉手当	(平成 7 年度支給割合)	(支給率) 自己都合	勤奨・定年
	期末 勤勉	最高限度額	60.0 月分 62.7 月分
	6 月期 1.6 月分 0.6 月分	勤続 20 年	21.0 月分 28.875 月分
	12 月期 1.9 月分 0.6 月分	勤続 30 年	41.25 月分 54.45 月分
	3 月期 0.5 月分 -	勤続 35 年	47.5 月分 62.7 月分
	計 4.0 月分 1.2 月分		

(3) 特殊勤務手当(平成 7 年度)	区 分	全 職 種
	職員全体に占める手当支給職員の割合	50.0%
	支給対象職員 1 人当たり平均支給年額	111,590 円
	手当の種類(手当数)	69 種類

代表的な手当の名称	支給額の多い手当	夜間特殊業務手当、清掃手当、保育手当、 税務職員手当、療育指導等業務手当
	支給対象職員が多い手当	夜間特殊業務手当、保育手当、清掃手当、 税務職員手当、接触手当

- (4) 時間外勤務手当(平成 7 年度)
- ▷支給総額 1,049,274 千円
 - ▷職員 1 人当たり平均支給年額 269 千円
- (5) その他の手当(平成 8 年 4 月 1 日現在の内容)
- ア. 扶養手当...配偶者、子ども等の区分により扶養親族 1 人につき 2,000 円~16,000 円
 - イ. 住居手当...持ち家、借家等の区分により 2,500 円~27,000 円
 - ウ. 通勤手当...交通機関利用者は運賃の額に応じて最高 45,000 円まで、自動車の使用者は片道の使用距離に応じて 4,100 円~45,000 円

②特別職の報酬などの状況(平成 8 年 4 月 1 日現在)

市長、助役、収入役と議会の議員の報酬などは表のとおりです。

区 分	給料・報酬月額	期 末 手 当	
給 料	市 長	1,200,000 円	(平成 7 年度支給割合) 6 月期 1.6 月分 12 月期 1.9 月分 3 月期 0.5 月分 計 4.0 月分
	助 役	970,000 円	
	取 入 役	835,000 円	
	報 酬	議 長	800,000 円
	副 議 長	720,000 円	
	議 員	675,000 円	

(注)給料、報酬月額については、平成 8 年 4 月 1 日から適用されています。

③職員数の状況

区 分	職員数(人)			対前年増減数(人)			
	平成 6 年	7 年	8 年	平成 6 年	7 年	8 年	
一 般 行 政 部 門	議会	25	25	25			
	総務企画	592	589	580	9	△3	△9
	税務	177	174	174		△3	
	民生	639	644	655	△7	5	11
	衛生	562	560	555		△2	△5
	労働	13	13	12	△4		△1
	農林水産	94	93	92		△1	△1
	商工	42	41	43	1	△1	2
	土木	344	346	355	3	2	9
	小計	2,488	2,485	2,491	2	△3	6
特 別 部 門	教育	914	911	909	△13	△3	△2
	消防	490	496	494	8	6	△2
	小計	1,404	1,407	1,403	△5	3	△4
公 営 企 業 等 門	病院	768	762	754	6	△6	△8
	水道	306	305	300		△1	△5
	下水道	232	232	233	△2		1
	その他	76	76	73			△3
	小計	1,382	1,375	1,360	4	△7	△15
	合 計	5,274	5,267	5,254	1	△7	△13

* 職員数とは一般職に属する職員の人数です。これには地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含み、臨時および非常勤の職員は除いています。

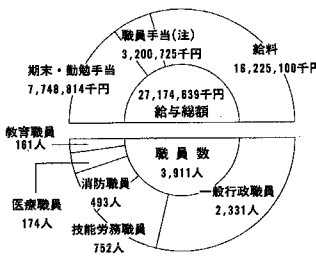
区 分	職員数の増減状況(平成 8 年 4 月 1 日現在)			主な増減理由	
	増員数	減員数	差 引		
一 般 行 政 部 門	議会	9	18	△9	国勢調査終了等
	総務企画	21	10	11	中核市移行、民生園拡充等
	民生	12	17	△5	エコプラザ開設・事務体制の見直し等
	衛生		1	△1	
	労働	1	2	△1	
	農林水産	2		2	ソウル派遣・観光コンベンション協会強化
特 別 部 門	商工	12	3	9	中核市移行、緑化フェア開催準備等
	教育	10	12	△2	沼垂高校学級数減等
	消防		2	△2	退職者数増による欠員等
公 営 企 業 等 門	病院	4	12	△8	病院事務体制の見直し等
	水道	5	5		水道事務・組織の見直し等
	下水道	1		1	
	その他		3	△3	工業団地建設事務減等

(担当 総務局総務部人専課)

②職員給与費の状況(普通会計予算)

平成 8 年度当初予算の給与総額と職員数の状況はグラフのとおりで、職員 1 人当たりの額は、約 695 万円です。

(注)職員手当は、退職手当を除いたそのほかの手当(扶養手当、通勤手当、住居手当、時間外勤務手当など)の総額です。



③職員の平均給料月額、平均給与月額及び平均年齢の状況(平成 8 年 4 月 1 日現在)

区 分	一 般 行 政 職			技 能 労 務 職		
	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
新 潟 市	342,050 円	407,486 円	41歳 0 ヶ月	320,195 円	364,373 円	43歳 6 ヶ月
国	302,949 円	386 8 ヶ月	276,774 円	47歳 8 ヶ月		

(注)給与月額は、月々支給される給料および職員手当(期末・勤勉・寒冷地・退職手当を除くすべての手当)の合計です。

④職員の初任給の状況(平成 8 年 4 月 1 日現在)

区 分	新 潟 市		国	
	決定初任給	採用 2 年後	初 任 給	採用 2 年後
	一般行政職	大学卒 175,600 円	193,200 円	I 種 180,500 円 II 種 169,000 円
	高校卒 142,400 円	165,000 円	137,900 円	147,400 円

(注)初任給は、学校卒業後直ちに採用された場合の月額です。

⑤職員の経験年数別、学歴別平均給料月額の状況(平成 8 年 4 月 1 日現在)

区 分	学 歴	経験年数 10 年	経験年数 15 年	経験年数 20 年
		一般行政職	272,265 円	328,529 円
	高校卒	228,786 円	288,170 円	331,621 円
技能労務職	高校卒	212,458 円	259,436 円	306,400 円

(注)経験年数は、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合は、採用後の年数です。

⑥一般行政職の級別職員数の状況(平成 8 年 4 月 1 日現在)

区 分	職 員 数											計
	11 級	10 級	9 級	8 級	7 級	6 級	5 級	4 級	3 級	2 級	1 級	
標準的な職務内容	局長	部長	次長	課長	課長補佐	課長補佐	係長	係長	主事	主事	主事補	
職 員 数	8 人	24 人	17 人	172 人	362 人	792 人	337 人	100 人	297 人	187 人	49 人	2,345 人
構 成 比	0.3%	1.0%	0.7%	7.3%	15.4%	33.8%	14.4%	4.3%	12.7%	8.0%	2.1%	100%
参 考	1 年前の構成比	0.3%	1.1%	0.7%	6.9%	13.6%	33.9%	17.8%	3.9%	10.5%	9.1%	100%
	5 年前の構成比	0.0%	0.9%	0.6%	3.1%	16.4%	20.6%	32.6%	10.4%	5.6%	5.0%	100%

(注)1. この表は一般行政職の職員について、俸給表の級区別の職員数の状況を記したものです。
2. 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。